

# 能代山本だより

第34号（観光振興課発行第10号）

こんにちは。皆様お元気でお過ごしでしょうか。

皆様、台風9号の影響はいかがでしたか？テレビで見る限り首都圏の降水量も大変だったようですが、大丈夫でしたでしょうか？

能代も直撃との予報でしたが、心配された影響はほとんどなく、9月8日には、能代は夏の終わりのイベント「おなごりフェスティバル」が大盛況のうちに開催され、秋の気配が漂うようになりました。

前回お知らせした映画「コドモのコドモ」の撮影も順調で、完成が待ち遠しいばかりですが、皆さんがご存知の市内各所やお知り合いの方の出演があったりするかも・・・。

エキストラとして多くの市民が参加していますが、なかなか皆さん役者なようですよ。

## 9・10月のイベント情報

八幡神社祭典	9月15日	八幡神社	0185-52-2925
能代なべっこ遠足in風の松原	9月24日	能代観光協会	0185-89-2179
きみまちの里フェスティバル (マラソン)	10月21日	スポーツ振興係	0185-73-5258
(物産販売)	10月20・21日	産業振興課	0185-73-4500
きみまち阪紅葉まつり	10月10日頃	二ツ井町観光協会	0185-73-5075
ふるさと能代じまん市 ～能代産業フェア2007～	10月27・28日	のしる産業フェア2007実行委員会 能代市商工港湾課	0185-89-2187

「なべっこ遠足」この言葉の響きは懐かしくないですか？

昨年も344人の参加で大盛り上がりでしたが、毎年続けて能代のイベントとして全国各地から来てくれるようになればと思っています。

## お知らせ

### 能代観光協会ブログ「能代でらっと情報」

能代山本地域の最新の話題を毎日、ブログで発信しています。

お近くのパソコンでぜひご覧ください。

能代でらっと情報URL [http://blog.livedoor.jp/noshiro\\_kanko/](http://blog.livedoor.jp/noshiro_kanko/)

能代PR大使のみなさんの近況や身近な話題、気が付いたことなど遠慮なくお知らせください。

ファクシミリ	0185-89-1776
電話番号	0185-89-2179
Eメール	kankou@city.noshiro.akita.jp

**イベント****来年は三尺玉打ち上げ / 能代の花火**

能代港まつり花火大会実行委員会の反省会が8月10日開かれ、7月21日に行われた大会の反省点を出したほか、協賛企業の増加や有料席販売の好調ぶりから、「大会の知名度が急上昇してきている」ととらえ、来年は全国有数の花火大会となることを期して、東北・北海道では初めてとなる三尺玉の打ち上げを目指すことになりました。

今から来年の予定に入れませんか？

観覧席券の販売は例年、6月中旬です。

能代港まつり花火大会実行委員会（能代商工会議所内）0185-52-6341

**能代宇宙イベント**

能代宇宙イベント協議会主催で「能代宇宙イベント2007」が8月18、19の両日、能代市の浅内鉱さい堆積場で開かれました。全国各地から宇宙開発技術・宇宙科学を学ぶ大学生たちが集まり、モデルロケットやハイブリッドロケットなどの打ち上げが行われたほか、秋田大学が開講している「ロケットガール養成講座」に参加する女子高校生によるハイブリッドロケットの打ち上げや、子ども向けに手作り水ロケット競技会などが行われました。

**森小ミラクル16強 / 全日本Jr綱引き**

「2007全日本ジュニア綱引き選手権大会」が神奈川県川崎市とどろきアリーナで開かれ、秋田県代表で出場した三種町森岳小の男子チーム・森小ミラクルボーイが男子ジュニア3クラスでベスト16に入りました。

**おなごり存廃、判断先送り / 能代市地域活性化協**

能代地域活性化協議会の常任幹事会がおなごりフェスティバル本番を前に9月5日に開かれ、来年以降のおなごりフェスティバルの在り方について検討会議の答申を踏まえて協議しました。「能代の活性化に必要不可欠」と継続を求める答申に対し、フェス継続のためには運営組織上の課題が山積していると判断を先送りし、「白紙」のまま今後さらに検討を加えていくことにしました。

**東北の祭り、能代に集結 / おなごりフェス**

今年で20回目を迎えた「2007おなごりフェスティバルin能代」が9月8日、能代市畠町通りをメイン会場に開かれました。前日の台風の影響を心配したものの、当日は正に残暑で好天の中開催されました。初参加のむらやま徳内ばやし（山形県村上市）をはじめ、12年ぶり参加の八戸三社大祭（青森県八戸市）、常連組の青森ねぶた、盛岡さんさ踊り、秋田竿燈、花輪ばやしなど多彩な祭りが能代に集結し、沿道に詰め掛けた観衆は、過ぎゆく夏を惜しみながら、勇壮、華麗に練り歩く“祭り絵巻”を堪能しました。

**日中イベント多彩に展開**

2007おなごりフェスティバルin能代の日中イベントとして、柳町を歩行者天国にして、地元グループによるダンスや幼稚園児によるマーチング、音楽隊の演奏など多彩な催しが開催され、大勢の観客が祭りムードを楽しみました。

## **威勢よく太鼓そろい打ちノ一中・二中若**

おなごりフェスティバルで、今年も能代一中「一中若」と能代二中「二中若」がそろい踏みしました。県内外の祭りに負けない熱気と若さで、“能代っ子”の心意気を沿道に詰め掛けた観衆に披露しました。一中若は今年で10年目、二中若は8年目の参加で、両若とも夏休み前から準備に取り掛かり、この日晴れの舞台を迎えました。今回は初めて両若による太鼓のそろい打ちも威勢よく行われました。

## **自然**

### **東北地方河川ランクで米代川17位**

国土交通省東北地方整備局が8月21日、東北地方の1級河川水質ランキング（18年調査）を発表し、BOD（生物化学的酸素要求量）年平均値の平均（同じ場合はBOD75%値の平均）による評価で、米代川は、24河川中17位。前年から順位を三つ落としましたが、新しい水質指標の調査では、二ツ井地点（能代市）が3項目とも「Aランク」と評価されました。

## **農業・漁業**

### **水稲作柄「やや良」ノ東北地区**

東北農政局秋田農政事務所が8月30日、19年産水稲の作柄概況（15日現在）を発表しました。秋田県の作柄は「やや良」の見込みで、東北地帯も同じく「やや良」です。豊作の見通しとなった理由は、「気温、日照などが順調に推移。気象条件が良かった」としています。

今年も美味しいお米が食べられそうです。

### **果樹園に実りの秋 洋ナシの収穫始まる**

ナシの栽培が盛んな八峰町の峰浜地区で、9月に入り、洋ナシや人気の高い幸水などの収穫が始まりました。今年好天が続く、日照時間も十分だったため、甘味たっぷりで玉も大きく上々のできとのこと。

### **初秋の風物詩ソバの花が満開**

9月に入り、能代山本のソバの産地では、畑一面にソバの白い花が満開に咲き誇り、初秋の風景を彩っています。鶴形地区の高台では、まるで「真綿のじゅうたん」のような光景をつくり出しています。天気の良い日には、白神山地の山並みもくっきり見えて、素晴らしいロケーションです。

### **底引き網漁を再開 八森・岩館漁港**

7、8月資源保護のため休漁していた沖合底引き網漁が2カ月ぶりに9月1日に解禁し、八峰町の八森、岩館両漁港で4日から操業がスタートしました。（シケの影響などで4日になった。）カレイを中心とした「海の幸」が水揚げされ、漁港は2カ月ぶりに活気がみなぎっていました。

## **観光**

### **滑り出し順調 白神体験センター**

八峰町の「あきた白神体験センター」は、7月1日のオープンから1カ月間の利用者数が宿泊、日帰り合わせて1060人と順調な滑り出しです。体験メニューでは、山の活動が二ツ森（標高1086メートル）登山、海は海水浴が最も多く、県外からの家族連れの利用も目立ちました。

あきた白神体験センター：0185-77-4455

## 年金保養センターのしろ、30年の歴史に幕

独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構が所有する国民年金健康保養センターのしろ（能代市落合）が11月末で、昭和52年の開設以来30年間に及ぶ公共保養施設の歴史にピリオドを打ちます。運営を委託している県国民年金福祉協会に11月末で契約解除することを通知しており、土地建物を売却する一般競争入札を今月21日に実施します。買い手が現れるか、温泉保養施設の形態が維持されるか、先行きは入札の結果次第です。

### 食

#### 県内初「道弁」を販売 「グリーンびあ」

道の駅ことおか内の直売施設「グリーンびあ」で、弁当「比内地鶏飯と鰯（はたはた）ちらし」を各20個限定で販売します。各地の道の駅やドライブインと東京都内の企業が、地場食材にこだわりながら共同で企画する弁当「道弁」で、琴丘地区産のあきたこまちを主役に、県内産の食材をふんだんに使用しています。県内では初めての発売で、お土産用の需要も見込みながら、「地元のコメや道の駅のPRになれば」と期待を込めています。

### 交通

#### 琴丘能代道路 全線開通

日本海沿岸東北自動車道の機能を代替する琴丘能代道路（秋田自動車道）能代東 二ツ井白神インターチェンジ（IC）間が8月12日に開通しました。開通区間は延長10キロで、無料です。昨年7月29日に供用された能代市臈淵の能代東ICからさらに東進して同市二ツ井町駒形の二ツ井白神ICに至る自動車専用道路です。

二ツ井地域までの交通が約7分縮まりました。（東能代～二ツ井地域）

#### 自転車リレーで高速道事業化訴える

県北の4青年会議所（JC）で構成する日本海夕日ラインネットワーク協議会米代地区が8月18日、「日沿道繋（つな）げようみんなの心！能代 鷹巣 大館」と銘打った自転車リレーを行い、日沿道（日本海沿岸東北自動車道）の空白区間となっている二ツ井白神インターチェンジ（IC）とあきた北空港IC（仮称）間約17キロの早期事業化、着工を訴えました。

#### “延伸効果”で1.5倍に / 琴丘能代道路

国土交通省能代河川国道事務所が8月21日発表したお盆期間（8～19日）の交通量調査によると、琴丘能代道路能代南 能代東IC（インターチェンジ）間は昨年同期の1.47倍に増加しました。8月12日の能代東 二ツ井白神IC間の延伸開通による波及効果とみられています。調査によると、能代南 能代東IC間は昨年1日平均4238台だったのが、今年は6225台と1.47倍、平常時に比べると1.78倍と大幅な伸びとなりました。

#### 街路灯23基、一斉に点灯 / 畠町通り

能代市の中心街・畠町通りのアーケードの解体撤去に伴う歩行者の安全確保に向け、畠町商店街振興組合が7月上旬から街路灯設置工事に着手し、9月3日完成し、23基の街路灯が一斉に点灯しました。

## 国体

### 折り紙スギッチ1300枚、市へ寄贈

能代市バスケットボール協会と市商店会連合が8月8日、秋田わか杉国体を盛り上げようと、国体マスコットのスギッチの折り紙を能代市に寄贈しました。折り紙は、15回ほどの山折り、谷折りで高さ約15センチのスギッチができて上がるもので、工程が複雑なため頭の体操にも最適です。選手関係者等に配布予定です。

### 両陛下、国体開会式ご出席で三種町へ

宮内庁と県は8月28日、天皇、皇后両陛下が第62回国民体育大会（秋田わか杉国体）の開会式にご出席のため秋田県を訪問されると発表しました。両陛下は10月28日から3日間滞在して、能代山本では三種町でバスケットボール競技を観戦されます。能代山本を視察されるのは37年ぶりです。両陛下は、国体開会式前日の28日午前に皇居を発ち、羽田空港から特別機で秋田空港に到着後、大仙市の県仙北地域振興局で寺田知事から県政概要を聴取、大曲養護学校で授業の様子を視察される予定となっています。

## 行政関係

### 人口、前年比842人減に / 能代市

能代市の6月末現在の人口は6万3057人、世帯数は2万4676世帯で、前月に比べ61人減、3世帯増です。前年同期比では842人減少し、102世帯増加しました。市の住民基本台帳に基づく6月末の人口は男2万9495人、女3万3562人で、合計6万3057人。動態別では、転入（職権記載含む）72人、転出98人で、26人の社会減。出生30人、死亡65人で35人の自然減です。

### 能代の人口、6万3千人割る

能代市の7月末現在の人口は6万3千人台を割り込み6万2989人、世帯数は2万4678世帯で、前月に比べ68人減、2世帯増です。前年同期比では、889人減少、73世帯増加しました。市の住民基本台帳に基づく7月末の人口は男2万9465人、女3万3524人で、合計6万2989人。動態別で見ると、転入（職権記載含む）121人、転出154人で、33人の社会減。出生25人、死亡60人で35人の自然減です。

どんどん人口が減ってしまうのでしょうか・・・

### 段階的に組織統合再編へ 能代市

能代市は、20年度実施に向けた組織・機構の見直し方針を決定しました。関連分野ごとに「大きくくり」した部や課に再編、現在の7部1室1局29課を5部1局24課以内に整理することを目標としているほか、事務分掌を見直し、二ツ井地域局は地域振興の拠点施設、総合的な窓口機能に特化します。部課の再編は、実際には22年度の“完成形”を示した上で、3年間で段階的に実施していくことになります。

### 第四小新校舎は木造3棟に

改築が計画されている能代市第四小の基本設計がまとまりました。切り妻屋根の木造校舎3棟を渡り廊下でつなぎ、現校舎の外観イメージを継承、「方杖」（ほうづえ）を多用することで窓からの採光を遮る筋交いをなくしたり、教室の両側から子どもたちの様子を教師が観察できるよう普通教室の間口を広めにするといった工夫も見られます。また、車いす利用者らの利便性を確保するため、市内の学校では初めてエレベーターを設置します。

## 11月から再利用を開始 / 旧渚二小

昨年度末で閉校した能代市の旧渚二小が、11月から再利用されます。旧校舎内には、能代教育事務所や適応指導教室「はまなす広場」などが入るほか、旧教室は行政の会議室や各課の書庫、旧渚城3校の歴史・栄光保管室などとして利用します。また、すでに開放している体育館などに加え、施設の一部を事務室や研修交流室として市民団体等に開放します。ただし、利用には維持管理費などの実費負担が伴います。

## 高齢化率さらに上昇 能代市も30%台に

県長寿社会課が19年度高齢者人口調査の結果をまとめ、7月1日現在、能代山本4市町の総人口に占める65歳以上の割合は、前年度を0・7ポイント上回る31・6%となり、高齢化率は過去最高をさらに更新しました。能代市も30%を超え、これで4市町すべてが3割を突破しました。最も高い藤里町の37・6%は全県25市町村の中で第2位。上位10自治体に山本郡3町が入り、圏域の高齢化を印象付けています。

## 能代FC

### “小学生役”が大人気 「コドモのコドモ」

8月25日にクランクインした映画「コドモのコドモ」のエキストラ募集が市民の関心を呼び、300人を超える小学生役などの申し込みが寄せられました。

### 「コドモのコドモ」、市街地でクランクイン

ほぼ全編、能代市をロケ地とした映画「コドモのコドモ」(萩生田宏治監督)が8月25日にクランクインし、初日は市内4カ所での撮影が行われました。旧能代サティ周辺や畠町通りの交差点では甘利はるな演じる主役・春菜らの下校シーンなどのカットを重ね、30人近いスタッフが忙しく動き回る光景が市民の注目を集めました。廃校となった旧渚二小を主な舞台に9月20日頃まで「夏編」の撮影が市内各所で繰り広げられます。

### 撮影順調、繁華街でも / 映画コドモのコドモ

映画「コドモのコドモ」(萩生田宏治監督)は8月30日夜、同市西通町の繁華街でスナックのママ役を演じる人気女優上野樹里らの撮影が行われました。撮影は順調に進んでおり、9月1日から主要舞台の旧渚二小で授業シーンなどの撮影に入りました。西通町のスナック「NARUMI」では、ママ役の上野、主人公春菜役の甘利はるな、春菜の姉の友人・朋子役の森郁月の3人が、妊娠に戸惑い悩む春菜がつくり出した幻想シーンを好演しました。

### 「能代 気に入ってます」 女優の麻生久美子さん

映画「コドモのコドモ」の萩生田宏治監督と主人公春菜の担任教師役で女優の麻生久美子さん、春菜役の甘利はるなさんらメインキャストが9月1日、旧渚二小で記者会見しました。前日能代入りした麻生さんは「能代の街は空気がおいしく、気に入っています」と印象を語ってくれました。麻生さんは主人公春菜の担任・八木先生を演じます。「八木先生は難しい役で、子どもたちをひとくくりでしか見ることができなかった先生が、やがては1人1人に目を向けられるようになっていく。その心の変化を演じたい」と意気込みを話していました。